

『秘境コース①』 青い炎が揺れるイジェン山を訪ねるインドネシア7日間

ユーラシア、太平洋、オーストラリア、フィリピン、の4つのプレートがせめぎあい、火山活動が活発な島として知られるインドネシア・ジャワ島。なかでも異彩を放つのが、青い炎が溶岩のように流れ落ちるイジェン山です。青白く光るその幻想的な風景が眺望できる夜深く、山頂付近のポイントまで登り、夜明けまでたっぷりと観賞します。プロモ山のカルデラに広がる「砂の海」に昇る日の出観賞や、バリ島では人気NO. 1のウルワツ寺院でのケチャックダンス鑑賞や南の島ならではのシーフードバーベキューディナーも含まれる大満足いただけるツアーとなります。

◆ 日程表 ◆

	日程	スケジュール	食事
1	東京 又は 大阪 デンパサール	東京（成田） または、大阪発。 ✈️ 空路、バリ島へ。 到着後、お出口にて、現地係員がお出迎え。ホテルへご案内致します。 バリ島（クタ・トゥバン地区）泊：アストン・クタ・ホテル&レジデンス 泊	朝：× 昼：機内食 夕：×
2	デンパサール スラバヤ ホテル着：18:00頃 （プロモ）	午前 朝食は、ホテルにて ホテルチェックアウト後、デンパサール（ングラライ）空港へ 国内線にて、空路、ジャワ島・スラバヤへ 到着後、お出口にて、現地係員がお出迎え。プロモ山へ向け出発。 （ スラバヤ・ジュアンタ空港⇒プロモコテージ 🚌 約102km ） 午後 火の神が棲むといわれるヒンドゥー教の聖地・プロモ山へ プロモ山にてトレッキング （ 🚙（ジープ）利用 ） 音の聞こえる砂漠や牧草地など（約2時間） プロモ泊：プロモコテージ 他同等クラス 泊	朝：ホテル 昼：1対1 夕：ホテル
3	（プロモ） ホテル発：03:00 ホテル着：16:00頃 （イジェン） ホテル発：23:00	早朝 プナンジャカン山へ （ プロモコテージ⇒プナンジャカン間 🚙 約30分/約15km ） 展望台より、 幻想的なプロモ山のご来光を観賞 「砂の海」と呼ばれる巨大なカルデラ観光 （ポニーに乗馬 約30分） ホテルに戻り、朝食後、チェックアウト 午前 イジェン・リゾートへ （プロモコテージ⇒イジェンリゾート 🚌 約6時間30分/約250km ） ホテル着 深夜 イジェン山のブルーファイアー観賞（ 🚙（ジープ） 約1時間/約31km ） イジェン泊：イジェン・リゾート 泊	朝：ホテル 昼：1対1 夕：ホテル
4	（イジェン） ホテル着：08:30頃	早朝 イジェン山、山頂までの登山 （約1時間30分） 途中、竹の籠で硫黄を肩に担いだ坑夫に出会ったり、漆黒の闇に青い炎が 揺れる神秘的な光景をお楽しみください。その後、ホテルへ 終日：ホテルにてごゆっくりおくつろぎください。 ＊ライステラスハイキングのオプションツアーの設定も可能です。 イジェン泊：イジェン・リゾート 泊	朝：ホテル 昼：ホテル 夕：ホテル
5	（イジェン） ホテル発：08:00 （ムンジャンガン） ホテル着：13:15頃	午後 熱帯雨林・マングローブ・大草原など手つかずの自然の残るムンジャンガン へ クタパン港へ（ 🚌 約2時間/約48km ） フェリーにてギリマヌ港へ（ クタパン港⇒ギリマヌ港 🚢 約1時間 ） ギリマヌ港到着後、バリ島のガイドがお出迎え。ホテルへ ホテル到着後、チェックイン。自由行動。 ムンジャンガン泊：ミンピリゾート・ムンジャンガン 泊	朝：ホテル 昼：ホテル 夕：ホテル
6	（ムンジャンガン） ホテル発：13:00 デンパサール	出発まで自由行動（＊ホテルチェックアウトは、12時となります。） ウルワツ寺院へ（ 🚌 約4時間/約159km ） ウルワツケチャックダンス鑑賞。 夕食は南の島ならではのシーフードBBQ。 その後、空港へご案内 デンパサール発 ✈️ 空路 帰国の途へ 機内 泊	朝：ホテル 昼：ホテル 夕：1対1
7	大阪（東京）	東京（成田）または、大阪着。着後、解散 ◆◆◆ お疲れ様でした ◆◆◆	朝：機内食

✈️ = 飛行機 🚌 = バス 🚢 = フェリー 🚙 = 4WD



◆利用予定ホテル◆

1日目	＜デンパサール＞ アストン・クタ・ホテル&レジデンス(バスタブ有り／部屋指定無し)
2日目	＜プロモ＞ プロモコテージ(シャワーのみの部屋／部屋指定無し)
3日目	＜イジェン＞ イジェンリゾート(シャワーのみの部屋／部屋指定無し)
4・5日目	＜ムンジャンガン＞ ミンピリゾートムンジャンガン(シャワーのみの部屋／部屋指定無し)
旅行の催行条件	■最少催行人員:6名 ■食事:朝5、昼5、夕5 ※機内食は食事の回数に含まれていません。
コースに関する ご注意	観光⇒◎2日目プロモ山、3日目イジェン山へは4WDに乗り換えての移動となります。 そのためご参加人数によっては、ガイド・添乗員が同乗しない場合があります。 ◎火山は自然現象のため、その活動の大小または硫黄ガスの噴出状況により、火口に近づくことが出来ないことがあります。その場合は火山の望遠となります。また硫黄ガスの噴出がなくなった場合、青い炎が見られないことがあります。その場合、返金はありません。 その他⇒◎インドネシア入国の際のVISAは、観光につき、不要です。 ◎イジェン山登山において、ガスマスクは現地でご用意致します。但し、現地でのレンタル品につき、汚れがある場合も御座います点、予めご了承願います。
イジェン山登山 に必要な持ち物	■トレッキングシューズまたは、ハイキングシューズ ■ヘッドランプ ■水筒または、ミネラルウォーター ■しっかりと防寒着・手袋・帽子 ■上下セパレート式の雨合羽 ■スキー用ゴーグル等(硫黄ガスが目にしみるのを防ぐもの)



【ご滞在ホテルのご案内】

アストンクタホテル&レジデンス

(ASTON KUTA HOTEL&RESIDENCE)

URL: <https://www.astonhotelsinternational.com/en/hotel/view/21/aston-kuta-hotel---residence>

2009年にオープンしたビーチまで徒歩約5分&クタの繁華街まで徒歩約15分の

好立地に建つホテルで、白を基調とした明るい雰囲気の都市型リゾートホテルです。

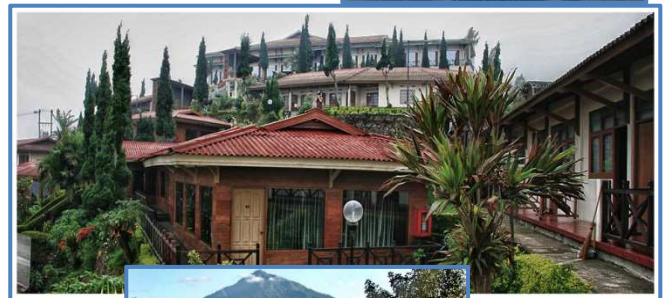
空港まですぐのトゥバン地区に建つホテルにつき、翌日の空港までの移動も非常に楽です。

プロモコテージ

(BROMO COTTAGES)

URL: <http://www.bromocottages.com/>

プロモコテージホテルは、プロモ山の丘の麓の間にある2ヘクタールの公園用地に位置しています。全客室は、温水・冷水が利用できるプライベートバスルームとルームサービスがご利用いただけます。



イジェン・リゾート&ヴィラズ

(IJEN RESORT&VILLAS)

URL: <http://ijendiscovery.com/home-2/>

イジェン火山の東、イジェン国立公園の端に位置する山岳リゾートホテルです。

熱帯雨林や美しい棚田を見渡すコテージタイプの建物で、360℃絶景が広がります。



ミンピリゾート・ムンジャンガン

(MIMPI RESORT MENJANGAN)

URL: <http://www.mimpi.com/menjanggan/en/>

「ミンピリゾート・ムンジャンガン」は、バリ島・ングラライ国際空港から車で約4時間の距離にあるバリ西部国立公園内に位置するリゾートホテルです。手付かずの自然が残り、ムンジャンガン島のすぐ近くにあり、ダイバーの人気の有名なスポットです。温泉設備も充実していて温泉プールがまるで露天風呂のように敷地に点在しています。



『秘境コース②』「種の起源」を求めて、太古の森・タンココを訪れる7日間

ミナハサ半島の北端、周囲をタンココ山（1,109m）、ドゥアスダラ山（1,351m）、バトゥアングス山（450m）の3つの火山に囲まれたタンココ自然保護区は、スラウェシ島の自然保護区の一つで、ウォーレス線の境に位置します。ダーウィンの進化論の裏づけともなったこの太古の森には、アジアの種を持つ動植物、オーストラリアの種を持つ動植物、スラウェシ島とその属島固有の動植物、鳥類、爬虫類が生息しています。真っ黒な猿ブラックマカカは地元北スラウェシの固有種。保護区で一番の人気者・手のひらサイズの猿タルシウス（スラウェシメガネ猿）、神話に登場しそうなバビルサ（豚鹿）、体長1m弱の水牛アノア、翼竜の羽音を思わせるアカコブサイチョウ（スラウェシホーンビル）、地熱で卵を孵すマレオ（セレベスツカヅクリ）はスラウェシ島とその属島の固有種で、みなこの保護区に生息しています。

動物の鳴き声、鳥の羽音、虫の音が響く保護区には、珊瑚礁の海岸もあり波の音もBGMの一つ。活火山に温泉、壮麗な滝、高さ50mを超える巨木など、8,800ヘクタールに及ぶ変化に富んだ手付かずの原生林がここにあります。

	都市	スケジュール	宿泊	食事
1	東京（成田）発(11:00) バリ島着 (17:30)	空路、直行便でバリ島へ。(GA-881) 着後、専用車にてホテルへ。 ホテルチェックイン後、自由行動	バリ島 泊	朝：××× 昼：機内食 夕：×××
2	バリ島	終日：自由行動 夕刻： バリ名物・ケチャックダンス鑑賞と 南の島ならではのロブスターディナー へご案内	バリ島 泊	朝：ホテル 昼：× 夕：レストラン
3	バリ島 バリ島発(20:00) マナド着(22:35)	出発まで自由行動 *ホテルは12時チェックアウト 空港へご案内 空路、スラウェシ島 マナドへ (GA-624) 着後、マナドのホテルへ	メナド リッツ・マナド 泊	朝：ホテル 昼：× 夕：×
4		朝食後、ホテルチェックアウト タンココ自然保護区へ。 夜、夜行性動物たちを観察	タンココ ペンテンリゾート 泊	朝：ホテル 昼：レストラン 夕：レストラン
5	スラウェシ島 (タンココ)	終日：タンココ自然保護区で動植物を見学	メナド リッツ・マナド 泊	朝：ホテル 昼：レストラン 夕：レストラン
6	マナド発(07:55) バリ島着(10:15)	ホテルチェックアウト後、空港へ (GA625)空路、バリ島へ*フライトが変更する場合有り バリ島着後、観光及び免税店へご案内。その後、空港へ	機内 泊	朝：ボックス 昼：レストラン 夕：レストラン
7	バリ島発(00:55) 成田 着(08:50)	空路、帰国の途へ (GA-880) 成田着。着後、解散		朝：機内食

利用予定航空会社：ガルーダ・インドネシア航空ほか

利用予定ホテル：バリ島【STD】リサタバリ他同等クラス(ROH)×3泊／【DLX】(バリ)アヨディア・リゾート(DLX G/V)×2泊
マナド宿泊(共通)／(タンココ)ペンテン・リゾート(タガド・マナド)×1泊＋(マナド)リッツ・マナド(ROH)×2泊
＜参考＞マナドのホテルURL：<http://www.ritzmanado.com/>

食 事：朝食6回、昼食2回、夕食3回 含む。(機内食 含まず)

■ご旅行代金に含まれるもの	*ホテル宿泊代金(5泊/2名1室利用) *バリ島では、日本語ガイドによる送迎(空港⇄ホテル 他)、 スラウェシ島では、英語ガイドが対応致します。なお、自然保護区では、保護官も同行。
---------------	--

サム・ラトゥラギ国際空港(MDC)から車で約2時間～2時間半の距離にあるペンテン・リゾート(BENTENG RESORT)のスタンダードコテージを予定しております。このペンテンリゾートのスタンダードコテージは、シャワーのみのお部屋となります。このお泊りのホテルよりタンココ自然保護区までは、約10分の所要時間です。



タルシウス



クロザル



クスクス



アカコブサイチョウ



カワセミの仲間



トカゲの仲間

『秘境コース③』白亜紀の恐竜に会いに行こう！“コモドラゴンの住む島 6日間”

世界最大のトカゲ、コモドオオトカゲの生息地であるコモド島。1991年には世界自然遺産にも登録されたこのコモド島には2000頭が生息、その誕生は、白亜紀にさかのぼります。成長したオスは体長3m、体重約100kgの巨体で世界で最も大きいトカゲです。コモドラゴンはオーストラリア・アフリカに生息するオオトカゲ群に属します。ふだんはゆっくりと動きますが、獲物を前にするとその俊敏さは圧巻です。保護職の指示に従い、身長に行動しないと命が危険にさらされる場合も有るほどです。コモド島へは、フローレス島のラブアンバンジョー経由となります。ラブアンバンジョーは、フローレス島の西岸にある漁村で、フローレスでもトップクラスの美しい海があります。周辺の島々には水上家屋のような高床式の漁師の集落が点在しています。どこまでも透き通った海、バリやロンボクの島では、その美しさにかないません。ピンクビーチの砂は、本当にピンクなのです！

	都市	スケジュール	宿泊	食事
1	成田 発(11:00) バリ島着(17:30)	空路、直行便でバリ島へ。(GA-881) 着後、専用車にてホテルへ。 ホテルチェックイン後、自由行動	バリ島 泊	朝：××× 昼：機内食 夕：×××
2	バリ島発(10:55) ラブアンバンジョー着 (12:25)	空路、フローレス島ラブアンバンジョーへ(GA7036) 着後、専用車で港へ。リンチャ島へ向かいます。 リンチャ島でコモド他野生動物を見学	フローレス 泊	朝：ホテル 昼：レストラン 夕：レストラン
3		早朝、コモド島へ コモドラゴンを見学。 午後：ピンクビーチでシュノーケリングなどをお楽しみ下さい その後、ラブアンバンジョーへ戻ります。	フローレス 泊	朝：ホテル 昼：レストラン 夕：レストラン
4	ラブアンバンジョー発 (16:00) バリ島着(17:40)	出発まで、ラブアンバンジョー散策(GA7027) 空路、バリ島へ バリ島着後、ホテルへご案内	バリ島 泊	朝：ホテル 昼：レストラン 夕：×××
5		出発まで自由行動 (*お部屋は18時までのご利用にて) DFSへご案内後、空港へ	機内 泊	朝：ホテル 昼：×××
6	バリ島発(00:55) 成田 着(08:50)	空路、成田へ(GA-880) 成田着。着後、解散		夕：×××
				朝：機内食

利用予定航空会社：ガルーダ・インドネシア航空ほか

利用予定ホテル：(バリ島) メリア・バリ<2泊> / (フローレス島/ラブアンバンジョー) ホテル・ビンタン・フローレス<2泊>

***ホテルは、ご希望のホテルにて手配が可能です！！**

食 事：朝食4回、昼食3回、夕食2回 含む。(機内食 含まず)

■ご旅行代金に含まれるもの	*国内線航空券代金(デンパサール⇄ラブアンバンジョー) *ホテル宿泊代金(4泊/2名1室利用) *バリ島では、日本語ガイドによる送迎(空港⇄ホテル 他)、 - フローレス島・コモド島・リンチャ島では、英語ガイドと保護官が同行致します。 *日程表に記載の観光費用
---------------	--



『秘境コース④』 遙かなる伝説の里！！ 伝統船形家屋のタナトラジャを巡る 6日間

トラジャとは、山の民”を意味しており、トラジャ族はおもに南スラウェシ州タナ・トラジャ県の山岳地域に住んでいます。スマトラ島北部に住むバタック族やニアス島に住むニアス族と同様、フロトマレー系と考えられ、いずれの民族も船の形をした急勾配の屋根を持つ伝統家屋に生活しています。

このトラジャ族の伝統家屋“トンコナン”と呼ばれています。そこは、山岳地帯にかこまれた水田の広がるのどかな盆地です。舟形屋根の伝統家屋は、高床式で、釘を一切使いません。壁面には鮮やかな幾何学模様の彫刻がほどこされ玄関前の柱には、水牛の角が幾重にもなって飾られています。この急勾配の舟形屋根の伝統家屋に生活する民族は、このスラウェシ島のトラジャ族のほか、インドネシアでは、スマトラ島のバタック族、ニアス島のニアス族などがあります。いずれもキリスト教徒ですが、アミニズムを色濃く残した宗教と独特の文化をもっています。トラジャ族は、葬儀にお金をかければかけるほど死後も幸せになれると考えられていて、莫大な費用をかけて行なわれます。葬儀は、数日間にわたり、いけにえの水牛の闘牛、踊り、歌、泣き女、参列者用架設2階建ての家屋、香典（水牛・豚など）の披露などが行なわれます。

	都市	スケジュール	宿泊	食事
1	成田 発(11:00) バリ島着(17:30)	空路、直行便でバリ島へ。(GA-881) 着後、専用車にてホテルへ。 ホテルチェックイン後、自由行動	バリ島 泊	朝：××× 昼：機内食 夕：×××
2	バリ島発(08:45) マッカサル着(10:10)	専用車にて空港へ 空路、スラウェシ島 マッカサルへ(GA-674) 専用車にて、タナトラジャへ 途中、昼食。	タナトラジャ泊	朝：○ 昼：○ 夕：○
3		終日：タナトラジャ観光 (伝統家屋・トンコナン、フントゥ・カランド、タナトラジャ独特の墓・ロンダや故人の霊達の家と呼ばれるレモなどを観光)	タナトラジャ泊	朝：○ 昼：○ 夕：○
4	マッカサル発(19:35) バリ島着(21:00)	陸路、マッカサルへ 空路、バリ島へ戻ります。(GA-621)	バリ 泊	朝：○ 昼：○ 夕：×××
5		出発まで自由行動 (*お部屋は18時までのご利用にて) DFSへご案内後、空港へ	機内 泊	朝：○ 昼：××× 夕：×××
6	バリ島発(00:55) 成田 着(08:50)	空路、成田へ(GA-880) 成田着。着後、解散		朝：機内食

利用予定航空会社：ガルーダ・インドネシア航空ほか

利用予定ホテル：(バリ島) ムリア・リゾート<2泊>/ (タナトラジャ) トラジャ・ヘリテージ<2泊>

***ホテルは、ご希望のホテルにて手配が可能です！！**

食 事：朝食4回、昼食3回、夕食2回 含む。(機内食 含まず)

■ご旅行代金に含まれるもの	*ホテル宿泊代金（4泊／2名1室利用） *バリ島及びスラウェシ島では、日本語ガイドによる送迎（空港⇄ホテル 他）、但し、ポーションガイドとなります。スルーガイドではございません。 スラウェシ島において、日本語ガイドが手配不可となり、英語ガイドの手配となる場合もございます。 *日程表に記載の観光費用
---------------	---



『秘境コース⑥』「森の住人」に会いに行こう！！ オラウータンの森を訪れる 6日間

オラウータンは、「森の人」という意味。カリマンタン島西部に広がる41万5040ヘクタールのジャングルは、1935年に東南アジア最大の野生動物保護区となりました。この地域の年をとったオスのオラウータンは、エラがはっています。東南アジア最大の野生動物保護区として、1971年にセコニエル川の上流にキャンブリーキーがオラウータンの研究基地として設立されました。クマイから4時間の川の旅となり、川は蛇行しながら、その幅を狭めたり、広くしたりしながら上流へ向かっています。川の両岸にはジャングルや湿地が広がり、テング猿やワニなどにも出会えるとてもワクワクする船旅です。「東洋のベニス」と言われるバンジャルマシンは、バリト川の沿岸に開けたカリスルの州都です。早朝、クイン運河の水上家屋では、朝もやの中、水浴びなどをする生活風景を眺めながら、バリト川に入ると、水上マーケットが開かれています。

1982年には、国立公園に指定されました。地形は平坦で最も高いところでも標高100m以下です。

タンジュン・プティン国立公園へは、熱帯雨林のジャングルを蛇行するクマイ川をさか上るとこと前記のとおり4時間。ゆったりとした船旅は、熱帯ジャングルや湿地帯で、鳥やテング猿などにも出会える。棧橋が見えると、そこがキャンブリーキーです。棧橋は、オラウータンの餌場。朝・夕2回の餌やりには、オラウータンの母子や、エラの張った雄のオラウータンが現れます。公園内の散策は、レンジャーと一緒に。それぞれのオラウータンの生態を把握しているので、森の中ですごく、オラウータンのところへも案内してくれます。

	都市	スケジュール	宿泊	食事
1	成田 発(11:00) バリ島着(17:30)	空路、直行便でバリ島へ。(GA-881) 着後、専用車にてホテルへ。 ホテルチェックイン後、自由行動	バリ島 泊	朝：××× 昼：機内食 夕：×××
2	バリ島発(12:50) スラバヤ(12:40/14:10) バンジャルマシン着 (16:20)	空路、スラバヤ経由、カリマンタン島の バンジャルマシンへ(JT-923 & JT316) 着後、専用車でホテルへ。	バンジャルマシン 泊	朝：ホテル 昼：××× 夕：×××
3	バンジャルマシン発 (11:45) パンカランプン着 (12:40)	早朝：水上マーケットを見学後、専用車で空港へ 空路、パンカランプンへ (KD-923) 着後、入境許可を取得、クマイから船旅へ キャンブリーキー見学	パンカランプン 泊	朝：ホテル 昼：○ 夕：×××
4		早朝：キャンブリーキーで餌付けを見学 オラウータンの森を散策 クマイへ戻ります。	パンカランプン 泊	朝：ホテル 昼：×××
5	パンカランプン発 (08:55) バンジャルマシン着(11:20) バンジャルマシン発(20:00) ジャカルタ着(20:50) ジャカルタ発(23:35)	空港へ。空路、バンジャルマシンへ (KD-922) 到着後、市内のショッピングモール等へご案内 空路、ジャカルタへ (GA-539) ジャカルタにてお乗継、空路、羽田へ(GA-874) (※必要であれば、乗継アシストガイドの手配可能)	機内 泊	朝：ホテル 昼：×××
6	羽田 着(08:50)	羽田着。着後、解散		夕：×××

利用予定航空会社：ガルーダ・インドネシア航空ほか

利用予定ホテル：(バリ島/ヌサドゥア) グランドハイアット・バリ<1泊>

(バンジャルマシン) スイスベルホテル・ボルネオ・バンジャルマシン <1泊>

(タンジュンプティン) リンバ・オラウータン・エコロッジ <2泊>

食 事：朝食4回、昼食3回、夕食2回 含む。(機内食 含まず)

■ご旅行代金に含まれるもの	＊国内線航空券代金（デンパサールーバンジャルマシンーパンカランプンージャカルタ） ＊ホテル宿泊代金（4泊／2名1室利用） ＊バリ島では、日本語ガイドによる送迎（空港⇄ホテル 他）、 カリマンタン島では、英語ガイドが同行致します。 ＊日程表に記載の観光費用
---------------	---



『秘境コース⑥』太古の時代へタイムスリップ！！ 裸族・ダニ族の村を訪れる 6日間

1938年にアメリカ人の探検家アーチボルトが飛行中に空から偶然発見した集落です。そこでは、その日まで全く他民族との接触をすることがなく人々は暮らし、石器時代さながらの生活が営まれていました。男たちは、ヘチマのペニスケース、女たちは草で編んだ腰ミノが唯一の服装。

そこには、バリエム溪谷の大自然に生きる裸のファッションが継承される伝統文化が生きています。飛行機で到着した途端、ペニスケースをした人々がにっこりと微笑み、腰ミノの女性が市場で商いをしています。そして、ジャワ人や欧米人、観光客が現代の姿で行きかっています。このバリエム溪谷の人々は、数々の独自の風習を持ち、木をすり合わせて火をおこし、石器で畑を耕します。石器時代の生活を体験できるロマンとカルチャーショックの旅はいかがでしょうか？

太平洋に浮かぶ巨大な島・ニューギニア島を含めた一帯は、一般にメラネシアと呼ばれる。約150部族に分かれた民族のその一部、インドネシア・イリアンジャヤにも多数の部族が、今も外部からの影響をほとんど受けずに、独自の生活様式で暮らしています。インドネシア・イリアンジャヤに住む部族の数は定かではありませんがその多くが川の流域に沿って分布しています。そして、川が表情を変えるように、それらは食・住・衣生活の違いから、上流地区の中央高地人と下流地区の低湿地人の大きく2つに分かれている。中央高地人（ダニ族、モニ族など）は、イモを主食とし、ペニスケースをつけ、一方低湿地人（アスマット族、モミナ族など）はサゴ椰子澱粉を主食にし、ペニスケースの代わりに木の葉をペニスの先に巻き付けているのを特徴としています。今回ご紹介するのは、ニューギニア中央高地人、バリエム溪谷に住むダニ族となります。

	都市	スケジュール	宿泊	食事
1	成田 発(11:00) バリ島着(17:30)	空路、直行便でバリ島へ。(GA-881) 着後、専用車にてホテルへ。 ホテルでご休憩後、空港へ。	バリ島 泊	朝：××× 昼：機内食 夕：×××
2	バリ島発(01:30) ジャヤプラ着(08:40) ジャヤプラ発 ワメナ着	空路、ニューギニア島 ジャヤプラへ(GA-6552) ジャヤプラにて、入京許可を取得し、 空路、ワメナへ (＊ウイングス・エア、エクスプレス・エア、 トリガナ・エア・サービスのいずれか利用) 着後、市場を見学後、ホテルへ	ワメナ 泊	朝：機内食 昼：○ 夕：○
3		終日：ダニ族の村を散策。 村落を訪ね、塩の池、豚の石焼き、模擬戦争など見学	ワメナ 泊	朝：○ 昼：○ 夕：○
4	ワメナ発 ジャヤプラ着	空路、ジャヤプラへ (＊ウイングス・エア、エクスプレス・エア、 トリガナ・エア・サービスのいずれか利用) ジャヤプラ着後、ホテルへ 午後：ジャヤプラ市内及びセンタニ湖畔の村落を見学	ジャヤプラ 泊	朝：○ 昼：○ 夕：○
5	ジャヤプラ発(12:45) ジャカルタ着(18:40) ジャカルタ発(23:35)	空路、バリ島へ (GA-655) 着後、お乗継。(必要であれば、乗継アシスト手配可能) 空路、羽田へ(GA-874)	機内 泊	朝：○ 昼：機内食 夕：×
6	羽田 着(08:50)	羽田着。着後、解散		朝：機内食

利用予定航空会社：ガルーダ・インドネシア航空ほか

利用予定ホテル：(バリ島/クタ) ディスカバリー・カルティカ・プラザ <1泊>

(ワメナ) バリエムバレイリゾート <2泊>

(ジャヤプラ) スイスベルホテル・パプア・ジャヤプラ <1泊>

食 事：朝食3回、昼食3回、夕食3回 含む。(機内食 含まず)

■ご旅行代金に含まれるもの	*国内線航空券代金（デンパサール⇄ジャヤプラ⇄ワメナ） *ホテル宿泊代金（4泊／2名1室利用） *バリ島では、日本語ガイドによる送迎（空港⇄ホテル 他）、 - パプア州では、英語ガイドが同行致します。 *日程表に記載の観光費用
---------------	---

